

第7回新城市自治基本条例を考える市民会議 参加者感想 平成22年7月31日開催

	感 想
市民委員	<p>今日は、地域の方から学ぶことが多かったですね。いろいろな地域が有り、多くの思いがあると思うので、良く考えて市民の声を多く聞き入れて決めていきたいですね。本日はどうもありがとうございました。</p>
	<p>「外へ聞く」事と「お金儲け」をもっと大切にすべきではないか？</p>
	<p>「つくで」のよさを感じることができた。この良さをどうしたら守っていけるか。前回の感想と重なるが「地域とそこにいる人」をどうするか。無理に平準化するような考えは百害あって一利無しである。</p>
	<p>今日はしんしろin作手は参加者が少なく残念でした。 女性の活動が活発であるのがすばらしい。 また青年団12名が他の活動が若者の「力」を出していると思う。</p>
	<p>協和地区のコミュニティ活動の実態に「元気な町づくり」の源をみたようです。 作手の市民の考え方に少し触れたと思う。 山間地域の市民の生き方、将来への不安が浮き彫りにされた。</p>
	<p>今日は協和地区コミュニティでの会合は実によかった。小学校を核として老人会の活躍を軸に役員の方々の意識というか覚悟には感動した。午後の茶話会in作手の話合いも役立った。それぞれの地域の特性を活かした方向性で新城全体の発展を図る必要あり。</p>
	<p>出前茶話会はよいですね~。地域へおじゃましていろいろ聞かせていただけなのは嬉しい経験です。多くの方に出会えたら多くのことを教えていただけそうです。期待しています。</p>
	<p>AMの協和コミュニティの活動報告が中身が濃かった。 学区コミュニティ活動と地域担当制度と地区民がタイアップして地域づくりすべきだ。 協和地区コミュニティ推進協議会前会長の森田氏の「財産は人」とのお言葉はとても共感いたしました。 まちづくりとまちつくろいとの言葉も今日の大収穫でした。</p>
	<p>初めての参加でしたが、いろいろな方々と話ができて良かった。 作手以外の委員の皆さんに少しでも作手を紹介することができたことが最大の成果であったと思う。 今後いろいろな地域を見てもらい、条例策定の肥やしにしていきたいと思いました。</p>
<p>作手の人が少ない。計画的に企画していただければ50人ぐらいの作手の人に参加していただきまして、もっと生の作手の声が聞けたのではと思いました。残念でした。 多くの作手の人に参加した会を次回やっていただければと思いました。</p>	
<p>地域の特徴を大切に、その集合体がすばらしい新城市となると思います。 生活するには作手！四季折々の変化が身近で感じることができます。</p>	
<p>作手にとっても地域の再確認をする場としてとても良かったが、参加者が少なく残念でした。より多くの方に参加していただき自治基本条例を理解していただきよい条例となればと思いますので、今後このような会があれば早くからPRできる様お願い致します。</p>	

	感 想
参 加 者	<p>参加者が少なくて残念だった。作手には、いろいろな団体があるので、それらの方に出てもらえたらもっと面白いことになったと思う。自分が気づけなかった事をいろいろ聞いたので、よかった。</p>
	<p>新城市全体を考える場合多くの会場？で今回の様な会への参加が必要だなあと思う(自分の住んでいるところのことは分かるが、他の地区は分からない)。</p>
	<p>私は作手在住で勤務は長篠地区に通勤しています。これからの新城市の発展を考えるととても重要なことだと思いました。これからも続けて欲しいと思います。</p>
	<p>改めて作手のことを見直すことができました。 まだまだやることがあるなと思います。 高齢者が多い地域ですが、みんなと話し合っやっていきたいと思いました。 委員の皆さんの活動大変ですが、頑張ってください。</p>
	<p>「自治基本条例」って何だろう？と思って参加しました。話合い、先生の話をしている中ではじめから難しいことを考えないで自分の思ったことを話し、出し合っていく中で確立していくものだと感じました。 一般市民の方に一人でも多く関心を持ってもらうためにはどうしたらよいか？ (課題)</p>
<p>新城地区から足を運んでいただいて、作手地区で話合いをしてもらえるのはとてもありがたいことだと思います。 土曜日の午後という日程上、又、他のイベントとのかちあいもあり、住民が少ないのがとても残念です。 情報提供はチラシやTVだけではなかなかです。 口コミで大勢誘ってください。</p>	